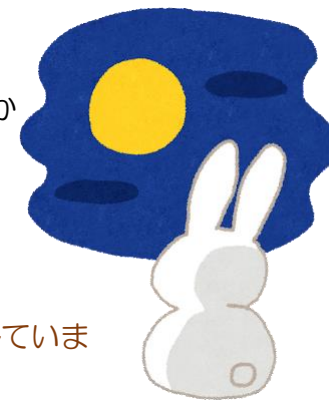


2023年度 9月号

明石市立幼稚園 給食だより

秋は月が一番きれいに見える季節です。

お月見のお供えの代表でもある里芋をはじめ、これからたくさんの食材が旬を迎えます。美味しく食べて残暑を乗り切りましょう！



2学期の **こんだて**

1学期は、給食に慣れてもらえるように2~4週のサイクルで献立を作成していましたが、2学期からは6週のサイクルで献立を作成しています。

少しずつ食材や料理の種類を増やして、子どもたちに食べる経験を積み重ねてほしいと思います。幼稚園の給食では、小学校給食の献立も取り入れていますので、楽しみにしてくださいね。



パンの回数が増えます

子どもたちに大人気のパン！

今までは月1回の頻度で献立に登場していましたが、2学期からは月2回に増やしています。



9月29日(金)は十五夜

十五夜とは、旧暦の8月15日に行われる行事で、「中秋の名月」や「芋名月」とも呼ばれています。

旧暦では7~9月を「秋」としていたため、8月15日は「中秋」のことを意味します。この時季は空気が澄み渡っており、月が一番きれいに見えると言われていました。月の満ち欠けは、農作業の大きな指標となっていたことから、十五夜は秋の美しい月を見ながら収穫に感謝する日であり、月見団子や里芋などを月に見立てお供えしてお月見する習慣があります。



市立幼稚園の給食では、9月29日(金)に**里芋の煮物**の献立を取り入れています。

これからたくさんの食材が旬の時期を迎えます。食材の収穫に感謝しながら、給食をたべてみてはいかがでしょうか。



小学校の献立も参考にしています

市立小学校給食の献立を参考に、市立幼稚園でもその献立を取り入れています。2学期は、



- * はるさめのいためもの
- * 小松菜のサラダ
- * うみとはたけのサラダ
- * 切干大根のはりはりづけ
- * ひじきとコーンの炒め煮
- * ツナサラダ

が献立に登場しますので、ぜひ食べてみてください。